

300人定員(大井町・四季劇場となり)

来年4月

認可保育園 開設へ

さらに上大崎の国有地取得。小山台住宅跡の国有地活用協議へ。



待機児ゼロへ
さらに運動広げましょう

「私たちの運動が実った」とママ・パパから喜びの声が上がっています。

大井町の四季劇場となり区立認可保育園建設、さらに上大崎の国有地取得決定。小山台住宅跡の国有地活用へ都

と協議など、認可保育園増設の具体化が進んでいます。

大井町に開設の保育園の定員は300人。共産党は早速、十分な職員配置や園庭の確保などを求めました。

4月、認可保育園に入れなかった子どもは過去最悪の1154人。

ママ・パパが、区に2度の異議申し立てを行い、区議会に請願署名運動。

共産党も「認可保育園増設急げ」とくりかえし求めました。

その結果、区が重い腰を上げ増設へ動き出しました。

税金のムダづかい止め 議会改革が前進

■議員の費用弁償廃止

議会のたびに1人2000円/日の費用弁償(交通費・日当)がついに廃止。電車とバス代の実費支給になりました。

■議会運営委員会が公開に

4月区議選で

日本共産党7人に躍進

お気軽にご相談ください



左から石田ちひろ、南恵子、いいぬま雅子、のだて稔史、鈴木ひろ子、なかつか亮、安藤たい作の7区議と、白石たみお都議

ママ・パパの声届く